

業務の新聞

第70号 2021年 1月 21日

シッカリ考えキチンと論じ発信しよう！

「羽田線認可される！」

山手線田町駅付近から「羽田空港新駅」まで、1時間に4本程度の列車をJ R 東日本が運行する、2029年開業予定。と報じられています。

まさか、採算度外視で事業計画が企画・立案・審議されているとは思えませんが、コロナ禍の“このタイミングで”ということには驚いています。

鉄道収入の大幅な減少などにより、皆さんご存じのように、J R 東日本会社経営陣は私たちの『冬のボーナス追加支給の取り組み』に際して「この数字が精一杯！」と“追加支給ナシ”としていました。

まさか、人件費削減だけで「鉄道収入の大幅な減少」で乗り切れるなどとは考えてはいないでしょう、J R 東日本に働く私たちは、今まで以上に会社経営・会社施策・職場マネジメント・労働条件・労働環境などに対して、グループ会社に働く仲間たちとともにすべての職場から検証していかなければなりません。

日々業務を通してお客様と直接接し、業務に精通している私たちが、“希望的観測”や『耳あたりの良い音』を、現実には即した『職場からの声』に転換して“迷走”には歯止めをかけなければなりません。

労働組合として会社経営に対しシッカリ考え、論じ、発信していきましょう。

自分と家族・仲間たちを守るために！

新型コロナウイルス感染症は、爆発的な拡大を全世界で示しています。自分と家族そして仲間たちの命を守るために、『正しく恐れ』『慣れることなく』今できることをシッカリやりましょう！

都内のとある医療機関では、新型コロナウイルスの陽性反応が無くとも肺炎の症状があったり、発熱や嗅覚・味覚異常のある患者の入院受け入れ先を探すのに毎日四苦八苦しています。その医療機関では、パート勤務の看護師に対する「休日出勤に対する手当」「緊急呼び出しに対する手当」などについての決め事もなく、「超過勤務手当」でさえ支給されていません。また、感染予防に必要とされる物資も十分ではない状況だそうです。

「何が問題なのでしょうか？」「誰が問題解決するのですか？」

「急病人発生！」で現場に駆け付ける仲間たちに感染の危険はないのか？「継続乗車希望！」で周りのお客様に感染の危険はないのか？マスク着用しない乗客や酔客にどう対応するのか？いまだにマスクすら配布しないJ R 東日本グループ会社をどうするのか？現実直面する課題を一つひとつクリアするために知恵と力を貸してください！